

美術館コレクション 103



しまだしょうぞう
島田章三 (1933-2016年)

《三河湾うさぎ島》

1992年 油彩・キャンバス

「うさぎ島」は、かつてウサギが放し飼いにされていた三河湾の観光名所です。ウサギを抱えたり、追い掛けたりする人々の光景が、幾何学的に構成されています。島田は、西洋の絵画動向であるキュビズムを「日本人の言葉で翻訳してみたい」と、日常生活の中にあるかたちを追求し、「かたちびと」と呼ぶ独自の人物表現を確立しました。動物と戯れる人々の姿には、日本的で素朴な叙情性が漂っています。

問 美術館 (☎23-1636)

刈谷市ホームタウンパートナー



TEAM刈谷の挑戦!

【バレーボール】

刈谷市の誇るトップスポーツチームの期待の若手選手を紹介します!

vol.55

～トヨタ車体クインシーズ～

しぎはら
嶋原ひなた (19)
【ポジション】アウトサイドヒッター



パワフルなスパイクと攻撃的なサーブが武器。昨年行われた2019 V・サマーリーグ大会では、フレッシュスター賞を獲得し、インパクトを残しました。2019-20 V.LEAGUE DIVISION 1 では、思い切りの良いスパイクで存在感を放ち、スタメンとして活躍を見せました。フィジカル面でも強化を図り、さらに威力を増した攻撃力に加え、安定したサーブでさらなる活躍が期待されます。

【本人コメント】

2019-20 V.LEAGUE DIVISION 1 では、5位という悔しい結果に終わりましたが、自分の良さや改善点など、いろいろ発見できました。今シーズンは、自分の持ち味である思い切ったスパイクをより磨いて、今年こそは優勝できるように日々精進していきます。応援よろしくをお願いします!

嶋原選手が所属するトヨタ車体クインシーズでは、ファンクラブ会員を募集しています。詳しくは、クインシーズ HP をご覧ください。また、TwitterやInstagram、Youtubeでも情報発信をしていますので、ぜひご覧ください!



歴史散歩 247



刈谷城出土瓦 (おもとだか)
瓦の文様は「沢潟」という植物で、刈谷城主である水野家の家紋です。沢潟が水野家の本拠地である緒川(現東浦町緒川)に多く自生していたことから家紋にしたと言われています。沢潟は葉の形が矢じりに似ていることから別名「勝軍草」と呼ばれ、縁起物として武家の家紋に好んで使われました。これらの瓦は刈谷城主水野忠重時代、その子の初代刈谷藩主水野勝成時代、勝成の弟の2代藩主水野忠清時代のものが見つかったっており、水野家歴代当主が刈谷城を改築した様子が分かります。

歴博かわら版

「歴史の小径」を改定しました!

市内の史跡を解説するパンフレット「歴史の小径」の城下町編、高津波・小山編、一ツ木・築地・恩田編を改定しました。新しい「歴史の小径」は、地図が更新され、文字が大きくなり、さらに見やすいデザインとなりました。

配布場所 歴史博物館、郷土資料館、文化観光課[☎]



問 歴史博物館 (☎63-6100)